

# 可決・同意した 主な議案

## 平成21年度一般会計補正予算(第2号)

本補正は国の経済危機対策と銘打った補正予算を受け、経済危機対策につなげるべくさまざまな事業を展開する予算を計上する一方、市税収入の減少に対応する予算措置や生活保護費の増額等を行うものです。

歳入では、景気動向を反映して、個人市民税特別徴収分、法人市民税が当初見込みを下回り、市たばこ税を含めて減額となりました。一方、前年度からの繰越金が増額となったほか、市税のマイナス分や事業費の財源補てんのための市債や国庫支出金

を増額するものです。歳出では、全予算事業40事業のうち国庫支出金を伴う事業が24で、事業費はおおむね13億円となり、国の財源を活用した事業の予算化が歳出予算構成の柱になっています。

なお、実施期間が次年度にわたる子育て応援特別手当給付事業、無料クーポン券給付等女性特有のがん検診推進事業、太陽光発電装置設置のための環境保全推進事業の3事業は繰越明許費を設定します。

補正額は、歳入歳出をそれぞれ16億4千35万8千円増額し、補正後の予算総額は5億17億6千80万7千円となります。

## 平成20年度決算 特別委員会で認定 (各議案の提案要旨)

### 特別会計決算特別委員会

定例会最終日に設置された一般会計、及び各特別会計の決算特別委員会は、10月13日から4日間審査を行い、いずれの議案も認定すべきものと決しました。なお、委員会の審査報告は12月定例会初日に行い、その後議決されます。

(詳細につきましては、次号に掲載します。)

### 国民健康保険条例の一部を改正する条例

主な改正内容は2点あり、①健康保険法施行令等の改正に合わせ、本年10月1日から平成23年3月31日までに出産した場合の出産育児一時金を現行の38万円から42万円に引き上げるものです。

②地方税法等の改正に伴い所要の改正を行うもので、来年1月1日から施行されます。

### 平成21年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

歳入では、前年度繰越金の確定と本年度決定した交付金等の補正を行うほか、新たに介護従事者処遇改善臨時特例交付金を計上するものです。

歳出は、国民健康保険から他歳出総額4億93億7千9百6万円となりました。歳入は、法人市民税が景気後退により減少しましたが、定額給付金等、国の景気対策により国庫支出金が増額となり、4年連続して普通交付税の不交付団体になりました。

歳出は、こだいら21世紀構想の3年目に当たり、市民活動支援・市民参加の一層の推進、計画に基づく諸事業の着実な推進、行財政の再構築の3点に重点を置き、7つの柱立てに沿った事業をほぼ予定どおり実施しました。

【国民健康保険事業特別会計】  
歳入は、75歳以上の被保険者が長寿医療制度へ移行し、被保険者数が減少したことによって保険料が減少となりました。また、新たに創設された前期高齢

の制度に対して支払う支援金額決定のほか、出産育児一時金の支給額改定、高額療養費特別支給金に要する経費を計上し、また、繰越金のうち必要な財源を除き国民健康保険事業運営基金への積み立てを行うものです。

補正額は、歳入歳出それぞれ5億千7百91万3千円を増額し、補正後の予算総額を百71億9千91万3千円とするものです。

【福祉のまちづくり条例の一部を改正する条例】  
都条例の改正に伴い、ユニバーサルデザインの理念を明確に規定するほか、本条例に基づく届け出の対象となる特定都市施設の新設や改修の場合に適合させる整備基準のうち、特に守るべき基準を遵守基準とするもの

です。施行期日は本年10月1日です。

### 議事人事

小平市国民健康保険運営協議会委員  
佐野 郁夫議員(総務委員長)  
齊藤 一夫議員(厚生委員長)  
滝口 幸一議員  
山岸真知子議員

【介護保険事業特別会計】  
第1号被保険者数は3万5千7百42人、要介護・要支援認定者数は5千399人で、ともに前年度より増加し、また、保険給付費は79億8千7百85万円の前年度に比べ約7・3%の増となりました。

【下水道事業特別会計】  
下水道管渠に係る維持管理費、建設費等が主なもので、公共下水道雨水整備事業では、落合川排水区等を前年度に引き続き計画的に進めました。

【受託水道事業特別会計】  
消火栓や制水弁の補修等を実施しました。なお、本受託事業は都からの受託が解消されたことから、この決算認定ですべての事務が終了します。

【後期高齢者医療特別会計】  
予算に比べ歳入・歳出とも減となりました。歳入は、国の新たな保険料軽減措置による保険料収入の減、歳出は、広域連合への負担金の減などです。

なお、長寿医療制度の小平市の対象者数は、おおむね1万5千3百人です。

### 教育委員会委員の任命同意

任期満了に伴う教育委員会委員の任命について同意を求め、議案が提出され、次のとおり任命することに同意しました。  
伊藤 文代氏

【人権擁護委員候補者の推薦】  
法務大臣から委嘱されている人権擁護委員を次のとおり推薦することに同意しました。  
高日 孝子氏  
醍醐 保江氏

【人権擁護委員候補者の推薦】  
高日 孝子氏  
醍醐 保江氏

## 議案に対する各会派の賛否

### 9月定例会

#### < 議員提出議案 >

議案番号	件名	政和(7人)	公明(6人)	フォ(6人)	生ネ(4人)	共産(3人)	市自(1人)	議決結果
第49号	女子差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書	○	○	○	○	○	○	原案可決

#### < 市長提出議案 >

議案番号	件名	政和(7人)	公明(6人)	フォ(6人)	生ネ(4人)	共産(3人)	市自(1人)	議決結果
第37号	小平市教育委員会委員の任命同意	×	○	○	○	○	○	同意
第38号	人権擁護委員候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	同意
第39号	人権擁護委員候補者の推薦	×	○	○	○	○	○	同意
第40号	平成21年度小平市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	原案可決
第41号	平成21年度小平市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	原案可決
第42号	平成21年度小平市老人保健特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	原案可決
第43号	平成21年度小平市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	原案可決
第44号	平成21年度小平市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	原案可決
第45号	平成21年度小平市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	原案可決
第46号	小平市福祉のまちづくり条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	原案可決
第47号	小平市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	原案可決
第48号	小平市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	原案可決
第49号	小平市立花小金井南中学校増築工事(建築工事)請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	原案可決
第50~60号	市道路線の認定及び廃止(8路線の認定、3路線の廃止)	○	○	○	○	○	○	原案可決
第68号	小平市保育園保育料等徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	原案可決

会派名略称 政和:政和会 公明:市議会公明党 フォ:フォーラム小平 生ネ:生活者ネットワーク 共産:日本共産党小平市議団 市自:市民自治こだいら